

名前

/

1 次のⅠ、Ⅱ、Ⅲの写真を見て、あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。



(1) 次の文章は、Ⅰの和同開珎が最初につくられた年代より前に勢力をもっていた大和政権（ヤマト王権）について生徒がまとめたメモの一部である。文章中の□にあてはまる文として最も適当なものを、下のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。（ ）

近畿地方を中心とする大和政権（ヤマト王権）の権力は、広い地域に及んでいたことが明らかになっています。それは、□ことから、うかがうことができます。

- ア 漢の皇帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印が与えられた
 イ 御家人との間に、御恩と奉公の関係が成り立っていた
 ウ 地方の有力者の墓から、大王の名を刻んだ鉄剣や鉄刀が出土した
 エ 蝦夷が住んでいた東北地方に向けて征夷大將軍を派遣した
- (2) Ⅱの元禄小判は、財政を補うために質を落としてつくられ、のちの物価上昇の原因となった。これが最初につくられた年代とほぼ同じ時期に起こったできごとについて述べた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。（ ）
- ア 裁判を公平に行うための基準などを示した御成敗式目が定められた。
 イ 人々に極端な動物愛護を求める生類憐みの令が出された。
 ウ 商工業の発展をはかるため、楽市・楽座の政策がとられた。
 エ 株仲間を解散させ、都市に流入した人々を農村に帰らせた。
- (3) Ⅲの1円金貨が最初につくられたころ、日本の通貨の単位が円・銭・厘に統一された。次の文章は、そのころ始まった税制改革について述べたものである。文章中の（ ）にあてはまることばを、漢字4字で書きなさい。（ ）

政府は、地価を定めて土地所有者に地券を発行し、地価の3%にあたる額を、現金で納めさせる（ ）とよばれる税制改革を行った。しかし、その負担が重かったことから、これに反対する一揆が各地で起こり、政府は、税率を地価の2.5%に引き下げた。